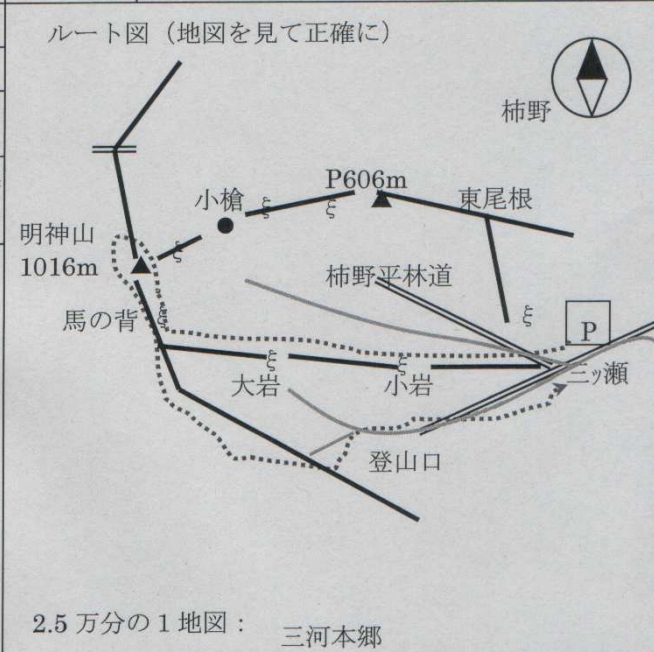


11月度 <small>例会</small> 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	中山 正夫(記)
<small>個人</small>		報告日	12/8		
山 域	奥三河	山行日	15年 11月 21日 (土)		
山 名	三ッ瀬明神ダイル尾根				
山行目的	明神山のバリエーションルートを楽しむ		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集
会担当者



11/21(土)晴れ
2:30 起床
3:00 自宅発
4:45 三本杉橋着
4:55 三ッ瀬部落外灯下
5:45 外灯下発
6:40~:50 休憩
7:45~:55 土の急斜面
8:50~9:05 大岩下
9:10 登山道(馬の背下)
9:30 明神山頂上着
9:55 頂上発
11:00~:10 5合目
12:10 三ッ瀬登山口通過
12:15 駐車場通過
12:25 外灯下着
15:30 阿智村青見平集会所着



明神山

〈山行報告〉11/21(土)3:00 バイク自宅発で、新城・東栄町・三ッ瀬の三本杉橋 4:45 着。真っ暗の中、登攀具装着準備のため、三ッ瀬部落の外灯の下まで少し戻る。5:45 ライト点けて出発。橋から直接尾根に取付く、顕著な尾根で、赤い杭があり、わかりやすい。杉林の中小さいゴブのアップダウンを繰り返して高度を上げる。雑木林の斜面で休憩 6:40。ここから岩場と土の急斜面が交互にでてくる。岩場は岩溝に落葉が溜まっており、掻き出してスタンスをさがし、岩角や木の根を掴み、せりあがっていく、数少ない赤テープがルートの正しさを証明してくれる、間違っていない安心する。土の急斜面で杉の木に寄りかかって休憩 7:45。いよいよ急登となり、どこが尾根かも判別できない横長の急斜面となる。大岩の下で休憩 8:50。ここは、無理せず右に巻いて行く、やっぱり赤テープあり安心。休憩後 5 分で呆気なく登山道(馬の背の下)にでる。期待したバットレス、大岩壁なく拍子抜けする。岩屋ももっと右寄りのルートだったのか?、20 分登山道歩いて明神山頂上 9:30 着。展望台には、私より、30 分遅く三ッ瀬から出発し登山道を歩いて来た、若い 3 人がいた。天気快晴で南アルプス聖方面がよく見える。

9:55 下山開始。三ッ瀬コース登山道で登山口 12:10 通過、駐車場 12:15 通過、満車状態で路肩に車があふれている (合計 20 台くらい)。林道を歩きバイクのある外灯下 12:25 着。バイク快調に、豊根村・新野峠・売木村・平谷村と走り阿智村の北青見平の集会所 15:30 着。夜は町田さんたちと楽しく宴会、翌日は亀山さんと網掛山 (根芝グループに合流) 登山し

〈リーダー所見〉明神山の一般登山道やバリエーションルートを毎年 1 回は登っており、今回で 8 ルート目の三ッ瀬ダイル尾根ルートを完登した。ルート取りも無理せず単独でも登れる所を選んだため、スリルはあったが、それほどの危険はなく、去年の小檜ルートに較べて物足りなかった。夜の宴会、次の日の登山、リコ狩りは新鮮で楽しかった。満足!!

ひとり寝のさびしさに耐えブスを焚く
酒飲んでもみじに似たり僕の顔
山おりに親しき人の訃報聞く
南アルプス暗闇の中 沖仙
まだあげ初めし前髪の 林檎のもとに
見えしとき 藤村
人こい初めしはじめなり

確認 (リーダー) 中
15/12/5 山
作成 (報告者) 中
15/12/5 山